

西脇市立西脇病院改革プラン評価

平成28年8月

西脇病院経営評価委員会

I 項目別推進状況に係る評価（平成27年度実績）

【委員評価】◎：際立った成果 ○：概ね計画どおり △：要努力

事 項	取組項目	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	委員7	自己評価
1 基本事項	(1) 今後果たすべき役割	○	○	◎	○	○	◎	○	A
	(2) 一般会計繰出金	○	○	◎	○	○	◎	○	A
	(3) 病院と地域との連携	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	A
2 医療の質の向上	(1) がん治療の医療体制の構築	△	△	○	○	△	△	△	C
	(2) 脳卒中の病病連携体制の構築	◎	○	○	○	○	○	△	B
	(3) 幅広い糖尿病治療により選ばれる病院の構築	△	○	○	○	○	○	△	B
	(4) 資格等取得による人材育成	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	A
3 経営資源の強化	(1) 入院収益の確保	△	△	△	△	△	△	△	C
	(2) 外来収益の確保	△	○	○	△	△	○	△	B
	(3) その他収益の確保	△	△	○	○	○	○	△	B
	(4) 医療技術部門の取組	○	△	○	○	○	○	△	B
	(5) 地域連携への取組	○	○	◎	○	○	○	○	B
	(6) その他の取組	◎	○	◎	○	◎	◎	○	A
4 職員の確保と意欲の向上	(1) 医師確保	○	◎	○	◎	◎	○	△	B
	(2) 看護師確保	○	△	△	○	△	△	△	C
	(3) 職員の意欲向上	○	△	◎	△	○	○	△	B
5 再編・ネットワーク化	(1) 再編・ネットワーク化	○	○	◎	◎	○	◎	○	A

【自己評価】 A：実績>目標 B：目標>実績>前年 C：目標・前年>実績

II 評価等のコメント

職員の皆様の地域医療に対する熱意、医師数の回復、臨床研修医が研修を希望する病院、周囲の市町からの多くの入院患者ならびに救急車の受入、地元医師会との連携、さらに市を挙げての貴病院ならびに地域医療を守り育てる取組等、貴病院には素晴らしいパワーと財産が備わっていると思います。昨年度は、経営収支がマイナスに転じましたが、ここでひるむことなく、持てる力を最大限に発揮して積極的にチャレンジをしていただきたいと思います。いま大切なことは、現状をしっかりと観ること、そして将来像を想像し、より詳細かつ明確なビジョンを描くことだと思います。そのためには、外来・入院・救急患者分析に加え、行政と連携して保健・医療・介護/福祉に関する地域全体のデータを広く収集・分析し受領動向や需給状況を把握するとともに地域医療の実態を検証することも必要と思います。

限りある病院の資源を有効に活用するためには、どこに、何に、より力点を置き、注力すべきか、明確にしておく必要があります。そこに貴病院の真の機能があると思います。その機能を最大限に発揮するには、医師会、行政、市民との一層の協働が望まれます。同時に、近隣の高次機能病院や維持・回復期を担当する病院と各々が担うべき役割をしっかりと話し合い、機能連携を推進することも重要と考えます。

さて、外来診療ですが、外来数の減少に対しては、数も大切ですが、どこに診療の重点を置くのかも大切と思います。その意味におきましては、紹介率は重要な指標と考えます。現在、紹介率は良い数値になっていますが、一層の上昇が望まれます。入院診療ですが、病床稼働率の上昇に向けた更なる努力が望まれます。これらを推進していくためには、地元医師会ならびに周辺市町の診療所や病院とのより深い関係性の構築が必要と思われます。また、地域包括ケア病棟の設置に関して検討中とのことですが、是非前向きにお考えいただければと思います。

なお、看護職員の勤務・環境条件等に対する満足度が低く、年度別にみても横ばいとなっております。看護師の招聘という観点からもこの満足度を上昇させる取組が必要と考えます。すでに様々な取組を実施しておられると思いますが、効果について検証を行うとともに、更なる改善策を推進していただきたく存じます。

何よりも医師が増えた事が嬉しいです。診療が出来なくなった科があるのは残念な事ですが、全てが完璧なんてどこの病院でも無理だと思います。今おられる先生がずっと西脇病院に居たいと思ってもらえる職場環境づくりをお願いします。あわせて、患者が診てもらいたいと思う病院の雰囲気づくりもお願いします。＝(イコール)経営が上向きになると思います。「地域に愛される病院」がキーワードだと思います。最後に看護師さんを大切に育ててあげてください。